

ロータリーは機会の扉を開く

(国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク)
2020-2021年度 国際ロータリーのテーマ
「ロータリーは機会の扉を開く」
(第2660地区ガバナー 簡 仁一)

WEEKLY BULLETIN

OSAKA NAMBA

大阪難波ロータリークラブ週報

今日の卓話

6月3日 (木)

休会の為、ありません

次回の卓話

6月10日 (木)

休会の為、ありません

ロータリー4つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

♪ 奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我等の業
望むは世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永遠に栄えよ 我等のロータリー
ロータリー

ニコニコ箱報告

前回の合計	¥0 (休会)
本日までの累計	¥2,056,500 (56%達成)
5月末の予算額	¥3,660,000

出席報告

前回	5月27日(休会)	3週前	5月6日(休会)
会員総数	60名	出席免除を除く	
出席会員数	名	MUを含む	
出席率	%	修正出席率	

大阪難波ロータリークラブ 例会日時 毎週木曜日 12:30
創立 1976年8月5日 例会場 スイスホテル南海大阪7階 芙蓉の間
会長: 川口栄計 幹事: 福田 忠 会報・雑誌委員長: 三島敏宏 事務局: 安部亜希子
事務局 〒542-0076 大阪市中央区難波5-1-60 スイスホテル南海大阪5階
TEL 06-6632-3956 FAX 06-6632-3957 e-mail osaka-namba@poem.ocn.ne.jp

6月 会員誕生日 おめでとうございます

6月3日 清水一人会員
6月22日 谷口 勉会員

6月14日 秋山純也会員
6月23日 日高雅哉会員

黒川友二 会員



「賢者の選択」の番組に出演したことがきっかけとなり、安藤忠雄さんとも親しくお付き合いさせて頂いておられます。その安藤さんが打ち込んでおられるのが、「山中伸弥さんを支える会」です。その安藤さんが打ち込んでおられるのが、「山中伸弥さんを支える会」です。「研究室には三百人の優秀なスタッフが抱えるが、その9割以上がいわゆるボストン。雇用期間限定のいわば臨時雇用に近い博士研究者。たしかに国家予算ははいるが、スタッフが安心して研究に打ち込める環境にはほど遠い」「とにかく金がたりない。だから165キロのマラソンを走り続け、寄付を募っている」とも聞きました。なるほど、安藤さんが「山中伸弥さんを支える会」の世話人として、その寄付を呼びかけ、奔走するのは、そういうことかと納得しました。それは、私にもできることがあるということ、山中先生への支援金として1億円。ただ博士研究者の皆さんにも何とかサポートしたいと思ひ、加えて博士研究者宛に5千万円贈りました。

世界的な新型コロナウイルス対策として、今、医学、ことに山中先生の研究がいよいよ注目されるに至っています。であれば、その先生たちの研究「努力」一奮闘にも、何かお役に立てないか。私にできることは「わずかですが、今後とも、できる協力は続けていきたい、それが長距離ランナー！山中伸弥先生に伴走する大阪人としての覚悟です。」

社会奉仕の考え方について質問されたのでお話しします。元々寄附については、実際の活用方法も曖昧なところがあるので懐疑的でした。しかし、ある週末、自宅へ若い女性が寄付訪問に来た時、「この寄附がどのように使われるか知っていますか？」と私が尋ねたところ、「この寄附がどのように使われるかは分かりませんが、大切なことは、寄附するということはお気持ちが大切だと思います。」との言葉を聞き納得しました。それ以降、世界中の学校に行けない子ども達二十名の里親として教育資金を毎月寄附しています。元々学校や病院の寄付を考えていました。現地では、学校自体に行ける子どもが少なく、宝の持ち腐れとなり武器庫になる事もあるとのことでした。アジアでは一日中TVをあさっている子どもや、毎日水くみに何キロも裸足で往復している子どもたちが多く、その子どもたちに教育の機会をプレゼントを二十年前から継続的に行っています。その子どもたちから定期的に送られてくる手紙や写真は私の喜びとなり、将来的には、大きく育った子ども達を日本に呼び各々の成長を見たいと思ひます。

全員のきかけは、ロータリーにて奉仕の精神を学んだからです。大阪難波RCに入会してなければ、の様な奉仕活動をしなかつたと思ひます。感謝しています。



Vol. 56

「テーマ 奉仕の精神」

世代を紡ぐ インタビュー

これからの予定
6月10日 (木) 例会中止
6月17日 (木) 例会中止
6月24日 (木) 例会・新旧合同クラブ協議会
7月1日 (木) 例会

6月は「ロータリー親睦活動月間」です

★来客紹介：ありません。

★会長報告：川口会長

1. 大阪難波ロータリークラブ会員の皆様、こんにちは。5月27日例会は休会となりましたので臨時報での会長報告をいたします。ご存じのように緊急事態宣言の延長が6月20日までとなり、非常に残念ながら今期のクラブの活動は、6月24日の最終例会を残すのみとなりました。クラブ協議会も最終例会の日とし、大阪難波ロータリークラブの第1回記念例会も同日に延長の予定です。最終日を残すのみとなりましたが、1日も早く会員の皆様とお会いしたいと願っております。また是非、最終例会日には、文上で失礼ではありますが、奉仕の原資、今期最後のニコニコ募金を沢山ご寄付下さいませ、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

2. さて本日の「ロータリアンの足跡」は、セイコーホールディングス5代目社長、服部禮次郎、東京銀座RCであります。長く書き上げた「ロータリアンの足跡」も佳境に入っております。順風満帆にロータリー人生を終えることなく、晩節を汚した方もおられます。(ミキモト真珠も同様です、ご興味があればお調べください) いつも申すことですが、家族が1番、自分は2番。逆ですと虐待や放置により家族は離散してしまいます。会社が1番、家族は2番。逆ですと経営の私物化とワンマン経営が起こり会社は衰

退するかもしれません。恥ずかしながら、以前の私は、正にそんな経営者であったと自戒しております。しかし、このコロナ禍において、「今は会社が1番で家族が2番やから辛抱してくれ」と家族に言いました。業界が1番で自社が2番。更には国家が1番で業界が2番。人類が1番で国家が2番。それぞれの段階で浮かぶ人物像があると思います。即席麺のレシピを業界に公表した安藤百福や、恒久平和ではマザー・テレサやマハトマ・ガンジー。ジョン・レノンそれぞれです。今回は2010年「セイコークーデター事件」に発展した事業の私物化の記事を書かせていただきました。やはり会社が1番で自分が2番でなければ駄目ですね。この公私の分別をつけられた方々が大成されることは歴史が物語っています。これにて本日の会長報告を終わります。

★幹事報告：福田幹事

1. 6月24日(木) 13:30から、IM第4組 吉崎ガバナー補佐、大谷ガバナー補佐エレクトをお迎えし、新旧合同クラブ協議会を開催する予定でございます。各委員長の方はご出席よろしくお願ひいたします。

★委員会報告：ありません。

★ニコニコ箱報告：ありません。

★卓話：ありません。

【日本のロータリー100周年を祝う会記念式典・祝賀会】

「日本のロータリー100周年を祝う会記念式典・祝賀会」が先週5月26日(水)に開催され、当日の様子はYouTubeでリアルタイム配信されました。

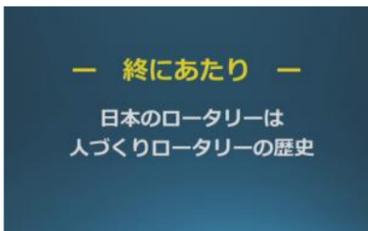
日本のロータリー100周年を祝う会 実行委員会委員長の千玄室様による基調講演や、『日本のロータリー100周年を振り返り、これからの日本のロータリーを想う』のテーマで、渡辺元RI理事、辰野RI理事、佐藤RI理事ノミニエなどによるパネルディスカッションなどが視聴できました。

ここに出席され、お話をされた皆様は、日本のロータリーの歴史を創ってこられた素晴らしい方々ばかりでありました。十分に堪能し、満たされた祭典でした。

お見逃しの方には、下記のURLから期間限定(来週いっぱい程度)でご覧いただけます。

文責：福田 忠

YouTube視聴用URL <https://youtu.be/Bb-7UMQNjtU>
(一部無音状態の箇所あり)



【ロータリー希望の扉プロジェクト-第1の扉-オンライン講演会】

全IM協働であります「ロータリー希望の扉プロジェクト-第1の扉-」の全2回の講演会の1つ目、大阪大学基礎工学研究科 知能ロボット学者の石黒浩教授による「アバターとコロナ後の社会」オンライン講演会が、先週5月29日(土)に開催されました。現在のロボットは会話パターンを何千パターンも記憶させ、ロボットの中に知能があるわけではないのに、パターンから自動的に会話を選出され、会話をするとなぜかロボットなのに人間らしさを感じてしまいます。人間は「猫」という動物を、三度ほど見ると「猫」と理解するのに対し、ロボットには何千枚もの「猫」の写真を記憶させなければ「猫」を見たときにちゃんと認識しないらしいです。また、ロボットに知能を組み込ませる事が出来れば、ロボット界は劇的に発展すると思いますが、感情が入ることは煩悩や欲求を生んでしまう。ロボットを考えるその向こうに「人間とは何か」を考えさせられる講演でした。次回は6月12日(土)に、テレビでもおなじみのジャーナリスト、門田隆将氏の講演です。当日13:30から下記のURLからご覧いただけます。 文責：福田 忠

YouTube視聴用URL

<https://youtu.be/xrjOV2pWWhI>



【ロータリー学友会 春の総会】

5月30日(日)に、ロータリーアクター、ロータリー青少年交換、RYLA参加者、ロータリー米山記念奨学生などからなる、ロータリー学友会の春の総会が、完全オンラインで開催されました。今回の総会では、昨今ニュースでも話題となっている「eスポーツ」が取り上げられました。eスポーツとは、テレビ・携帯ゲームを競技(スポーツ)として捉えた呼称ですが、eスポーツ競技者は世界中で増加し、小・中学校教育や障害者福祉施設等でも活用されております。eスポーツ教育のメリットに着目し、取り組まれている大阪市生野区長の山口 照美様に講師としてお話しいただき、またeスポーツを体験して頂くため、eスポーツ大会が実施されました。山口様のお話は大変興味深く、①これからは正解主義の世の中ではない(コロナも含め)、②子どもたちの学芸会なども、予定調和を壊し、大人が用意した台本ではなく子どもたちにやりたいようにやらせる(その結果、大人が見ても感動もしなければ面白くない、しかしそれで良い)、③正解を誉めるのではなく、挑戦を誉めてあげる など、公立の学校教育の在り方も随分変わったなあ という印象でした。

ゲームの良いところとして、子どもたちから「負ける」事を受け入れる、身体的ハンデ(大人より身体が小さい・男女比)がない というような事も納得させられました。文責：福田 忠





・2021年ロータリーバーチャル国際大会が6月12日～16日に開催されます。6月16日まで65ドルにて登録できますのでご検討ください。

登録はこちらから

<https://convention.rotary.org/ja/taipei/register> 日本語登録できます。

表示時間はいずれも米国中部時間です。日本時間はこれよりも14時間進んでいることにご留意ください

6月10日～11日 大会前会議

6月10日 (木)

8:00～9:00 大会前会議の開会セッション

8:00～18:00 友愛の家

12:00～13:00 大会前会議の分科会

14:00～15:00 大会前会議の分科会

17:00～18:00 大会前会議の分科会

19:00～20:00 大会前会議の分科会

6月11日 (金)

8:00～9:00 大会前会議の分科会

8:00～18:00 友愛の家

10:00～11:00 大会前会議の分科会

12:00～13:00 大会前会議の分科会

14:00～15:00 大会前会議の分科会

17:00～18:00 大会前会議の閉会セッション

6月12日～16日 国際大会

6月12日 (土)

8:00～9:00 開会式

8:00～18:00 友愛の家

12:00～13:00 国際大会の分科会

18:00～19:00 国際大会の分科会

6月13日 (日)

8:00～9:00 本会議

8:00～18:00 友愛の家

12:00～13:00 国際大会の分科会

18:00～19:00 国際大会の分科会

6月14日 (月)

8:00～9:00 大会前会議の分科会

8:00～18:00 友愛の家

12:00～13:00 国際大会の分科会

18:00～19:00 国際大会の分科会

6月15日 (火)

8:00～9:00 大会前会議の分科会

8:00～18:00 友愛の家

12:00～13:00 国際大会の分科会

18:00～19:00 国際大会の分科会

6月16日 (水)

8:00～9:00 大会前会議の分科会

8:00～18:00 友愛の家

12:00～13:00 国際大会の分科会

18:00～19:00 閉会式

＜本会議＞

活動を振り返り、成長し、奉仕するための機会について学び、エキサイティングなエンターテインメントもお楽しみください。

6月12日 (土) 第1回本会議：振り返る機会

この1年間の会員による活動や数多くの変化と一緒に振り返りましょう。ロータリーをはじめとするさまざまな分野のリーダー、ロータリアン、ローターアクター、そのほかの方々が、インスピレーションあふれる講演や体験談を紹介し、世界中の仲間とともにロータリーを祝いながら、つながり、協力する新たな方法を直にご体験ください。エネルギッシュなパフォーマンスによる幕開けとともに、5日間にわたる興奮をお楽しみください。

6月13日 (日) 第2回本会議：成長する機会

新しいスキルを身につけ、さまざまな考え方を学び、自分の境界を押し広げることで、成長することができます。ロータリーの歴史における女性の役割について話を聞き、ロータリー初の女性会長の指名を祝いましょう。世界各地の奉仕プロジェクトが地域社会に生み出したインパクトや、ロータリーの新しい「環境」の重点分野、持続可能な取り組みをサポートする方法など、豊富な情報を学ぶことができます。基調講演では、皆が手を取り合って行動する世界を目指す方法について取り上げます。

6月16日 (水) 第3回本会議：奉仕する機会

奉仕プロジェクトを通じて人びとや自分の人生を豊かにする方法を一緒に考えましょう。基調講演者によるプレゼンテーションでは、既成概念に立ち向かうことでより大きなインパクトをいかにもたらせるかを学ぶことができます。また、ロータリーのリーダーが、イノベーション、変化、さまざまな参加の方法に語ります。この1年間の達成を称え、未来の機会に目を向けましょう。



<分科会> 6月12日(土)～16日(水)
リーダーシップスキルを磨き、プロジェクトやファンレイジング、会員増強のアイデアを学びましょう。

分科会は、関心のあるトピックを掘り下げて学ぶための機会です。リーダーシップスキルを磨き、プロジェクトやファンレイジング、会員増強のアイデアを学びましょう。

分科会のトピックのいくつかを以下にご紹介します：

- ・革新的な参加促進の戦略による会員基盤の強化
- ・ロータリーの新しい重点分野：環境の保護
- ・より開放的なクラブを通じた多様性の促進
- ・若いリーダーの参加促進とローターアクトとのつながりの構築
- ・より大規模、効果的、持続可能なプロジェクトと補助金の立案
- ・ロータリー行動計画の実践方法

6月12日(土)～16日(水) 国際大会 分科会スケジュール

特記がない限り、すべてのセッションは英語で行われます。一部のバーチャル分科会では、日本語(JA)、英語(EN)、中国語(ZH)、フランス語(FR)、ドイツ語(DE)、イタリア語(IT)、韓国語(KO)、ポルトガル語(PT)、スペイン語(ES)の同時通訳が提供されます。すべての分科会で全言語の通訳が提供されるわけではないことにご留意ください(通訳が提供される言語は、下記の分科会スケジュールでご確認ください)。

表示されている時間はすべてシカゴ時間です(日本時間は14時間進んでいることにご留意ください)。

6月12日(土)

12:00 - (アドボカシー、リーダーシップ、持続可能性：インパクトのための要素) 12:00 - (学友：会員基盤と奉仕の隠された宝) 18:00 - (新ロータリークラブ結成の革新的なアイデア) 18:00 - (未来のためのロータリー行動計画) 6月13日(日)

12:00 - (文化の架け橋：公共イメージの成功例)

12:00 - The Annual Fund: Grow Rotary's Global Impact (年次基金：ロータリーのグローバルなインパクトを高める)

6月14日(月)

8:00 - (参加促進を通じたロータリーの成長)

8:00 - (持続可能な開発の種をまく)

12:00 - (ポリオのない世界を実現する)

12:00 - (ケニアでのSTEM教育の向上)

18:00 - (ロータリー青少年プログラムにおけるDEI [多様性、公平さ、開放性] の推進)

18:00 - (寄付は芸術であり、その活用は科学である) 6月15日(火)

8:00 - (ロータリーの優先事項における国際共同委員会の貢献)

8:00 - (グローバル補助金を通じた環境の保護) 12:00 - (ノン・ロータリアンに対するクラブの可視性を高める) 12:00 - (ゾーンの戦略からクラブの活動へ)

6月16日(水)

8:00 - (ミッション・インクルージョン：ロータリーにおけるDEIの推進) 8:00 - (海外のパートナーを見つける) 12:00 - (ガバナーとなる若きリーダーたち)

12:00 - (より良い地域社会の健康を効果的に達成する)

留意事項：

国際大会の分科会は、上記に表示された時間にライブ配信でご覧いただけるほか、各分科会の録画をオンデマンドでもご視聴いただけます。オンデマンドでの録画は、セッション終了後48時間以内にご視聴が可能となります。

<講演者> インスピレーションあふれる講演者のリスト(6月12～16日)

ロータリーとその会員がどのようにして世界中のコミュニティとつながり、積極的に活動しているか、インスピレーションあふれる講演をお聞きください。

同時通訳は日本語、英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、韓国語、中国語、ポルトガル語、スペイン語で提供されます。ロータリーとその会員がどのようにして世界中のコミュニティとつながり、積極的に活動しているか、インスピレーションあふれる講演をお聞きください。



ホルガー・クナーク
国際ロータリー会長



シェカール・メータ
国際ロータリー会長エレクト



K.R. ラビンドラン
ロータリー財団管理委員長

<ドナーサミット>

特別行事であるロータリー財団ドナーサミットへご参加ください。

ロータリー財団のK.R. ラビンドラン管理委員長と管理委員会は、2021年ロータリーバーチャル国際大会においてロータリー財団ドナーサミットを開催することを発表しました。

ロータリー財団ドナーサミット

2021年6月15日(火) 午前10時(米国シカゴ時間) ※日本時間はこれより14時間進んでいることにご留意ください。

財団に焦点を当てたこの行事では、ロータリーのシニアリーダーによる挨拶、基調講演、アーチ・クラフ・ソサエティ式典、エンターテイ

メントが行われます。国際大会にご登録いただいたアーチ・クランフ・ソサエティ会員、レガシー・ソサエティ会員、メジャードナー、遺贈友の会会員、ポール・ハリス・ソサエティ会員の方々のみを対象とした行事となります。ドナーサミットの視聴方法は、国際大会に登録された寄付者に事前に通知いたします。この行事についてご質問がありましたら、寄付者担当部までご連絡ください。

Eメール：donor.events@rotary.org

<ローターアクト大会前会議>

6月10日（木）・11日（金） 20ドル

充実したバーチャル環境で、ローターアクトに関する知識やベストプラクティスを学び、新しい仲間とのネットワークを築くことができます。2日間にわたるバーチャル大会前会議でのインスピレーションあふれる講演、分科会、交流を通じて、世界中のローターアクターやロータリアンとともに学び、つながり、成長しましょう。エキサイティングなバーチャル環境で、ローターアクトに関する知識やベストプラクティスを学び、新しい仲間とのネットワークを築くことができます。

プログラム

今年のプログラムの主な内容は、ロータリーシニアリーダーによる講演と以下の分科会となります：

・クラブを成功に導く戦略計画 ・地区レベルでの会員増強の取り組み ・教えることは「二度学ぶ」こと：メンタリングのパワー ・ローターアクト委員会との一問一答 ・真の成功にいたる道 ・ロータリー補助金への参加方法 ・公共イメージ：ベストプラクティスの紹介

参加対象者 ローターアクター、プログラム学友、ローターアクトに関心を持つロータリアンが参加できます。ローターアクト大会前会議は英語のみで行われます。

<青少年交換役員大会前会議>

6月10日（木）・11日（金） 20ドル

バーチャル交換について学び、仲間のリーダーとのつながりを築きましょう。2日間にわたるバーチャル大会前会議でのインスピレーションあふれる講演、分科会、交流を通じて、世界中のリーダーや青少年交換の学友とともに学び、つながり、成長しましょう。また、どのようにバーチャル交換を行うことができるかを一緒に考えましょう。

今年のプログラムの主な内容は、ロータリーシニアリーダーによる講演と以下のトピックに関する分科会やライブディスカッションとなります：

・ロータリー青少年交換の推進 ・青少年の保護 ・バーチャル形式の交換 ・外国語の習得 ・学友の参加

参加対象者：この行事には、ロータリー青少年

交換のリーダー、プログラム学友、ロータリー青少年交換に関心を持つロータリアンが参加できます。青少年交換役員 大会前会議は英語のみで行われます。

<国際共同委員会：平和のための機会の扉を開く> 6月10日（木）・11日（金） 20ドル

国際親善と奉仕のネットワークを広げ、協力関係を強化するためのこの行事にご参加ください。

2日間にわたるバーチャル大会前会議でのインスピレーションあふれる講演、分科会、交流を通じて、国際共同委員会を立ち上げる方法を学びましょう。既に国際共同委員会があるという場合も、既存の関係を広げながら、国際的な親善と奉仕のネットワークに加わるチャンスとなります。

・国際共同委員会の結成と運営において経験豊かな方々による話

・国際共同委員会を通じて実現した平和構築のプロジェクトや活動の事例やベストプラクティスの紹介

・新たな国際共同委員会の結成に向けた関係づくりのための交流と分科会

国際共同委員会とは？ 国際共同委員会は、1930年代はじめ、ドイツとフランスのロータリー会員が両国のロータリアンの相互理解を深めるために「petit comité」（小さな委員会）を設置したことから始まりました。このアイデアが広く採用され、戦争で活動が阻まれることとなった1937年までに、ヨーロッパで30近い委員会がつくられました。フランスとドイツの国際共同委員会は1950年に再結成され、ほかの委員会もこれに続きました。以来、国際共同委員会は、国際理解を育み、紛争後の国家間の関係を改善し、文化・言語・地理的な違いをつなぐ架け橋として、数多く結成されています。国際共同委員会は、2カ国のクラブ間・地区間における親睦と奉仕を促進する機会を生むことを目的としています。

参加対象者

国際的な平和構築に関心があるロータリー会員やプログラム参加者が出席できる行事です。

この行事は英語とフランス語のみで行われます。